

研修名	<b>自殺未遂者支援者研修（高齢者編） 「高齢者の自殺未遂者にどうかかわるか」</b>	
講師	福岡大学医学部 精神医学教室 衛藤 暢明 医師 福岡大学病院 精神科 松尾 真裕子 精神保健福祉士	
開催日時	平成30年9月2日（日）10:00～12:00 講義～高齢者の自殺予防の基礎知識～ 13:00～16:00 事例紹介～高齢者を中心に～	
開催場所	北九州市総合保健福祉センター 6階 視聴覚室	
参加者数	講義 21名 *内訳：保健師・看護師・介護支援専門員・ボランティア・薬剤師・カウンセラー等	
研修の内容等	<p>【講義・事例紹介】自殺予防の基礎知識や高齢者の自殺の特徴、自殺未遂者に対する対応方法および高齢者を中心とした自殺未遂者の事例の紹介（経過と対応）を行った。</p> <p>【事例検討】5～6人のグループに分かれて、他機関や他職種と意見交換や情報共有を行った。事例を基に自殺未遂者の危険因子及び自殺リスクをチェックし、他機関との連携を図る際の情報伝達の方法などについて、グループワークを行った。</p>	
参加者の声	<p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺の理解、自殺予防の基礎から教えて下さって、とてもわかりやすかったです。</li> <li>・これまで、「死にたい」と言われたら「どうしてそう思うのか」「話を聞く」という対応しかできなかったのですが、TALKの原則を活かしたい。</li> <li>・具体的なリスクのポイントがわかって良かった。声かけの仕方など活かしていきたい。</li> </ul> <p>【事例検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に、様々な職種の方でグループが作られていて、いろいろな角度から考え方や知識を得ることができました。</li> <li>・対象者情報を端的にまとめる技術をつけたいと思いました。</li> </ul>	